



建交労



2024年1月19日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2024年春闘No.4

2023年度推進ニュース⑪通算321号

発行責任者 小島 茂

深刻な被害がひろがる令和6年能登半島地震 被災者のいのちと生活を支えるカンパに取り組もう！

今年元旦に発生した能登半島地震の実態は3週間近くが経過した今でも、被害の詳細は把握しきれていないと言われていたのですが、被害の深刻さは時間の経過とともに明らかになってきています。被災者の方々は一刻も早い救援・支援をもち望んでいらっしゃいますが多くの孤立している地域ではボランティア活動にも入れない実情も報道されています。

被災者のいのちと健康・生活を守り被災地域の復旧・復興に向けて必要なことは、政府や自治体による全面的かつ有効な対策ですが、一方で労働組合・労働者がおこなう有効な支援活動のひとつは、被災者・被災地に直接届けられる支援カンパです。

建交労中央本部は、1月11日付けで「『令和6年能登半島地震』被災者支援カンパのよびかけ」文書（次ページに転載）を发出了しました。神奈川県南支部は、この呼びかけを積極的に受け止めて全分会・班・組合員による大きなとりくみとされるよう要請します。

振込通知書

能登半島地震 救援カンパ

（該当する振込先に○印をつけてください）

1 中央労働金庫 新宿支店 普通3731711

〈口座名義〉建交労中央本部

2 郵便振替 00180-3-025195

〈口座名義〉建交労

金額

円 （振込日）2024年 月 日

都道府県

支部

氏名
（代表者）

振込後、下記のFAXかメール宛にお知らせください

fax 03-3360-8389

e-mail zaisei@kenkourou.or.jp

建交労中央本部が指定する【振込先（次頁記載）】に支援カンパを振り込んだ分会・班及び組合員は、上記“振込通知書”に必要事項を記入し、上記のEメールかFAX番号（中央本部）に通知して頂くと同時に、神奈川県南支部にも同じ内容をご連絡ください。

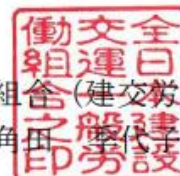
2024年1月11日

建交労県本部委員長 殿

建交労支部委員長 殿

全日本建設交運一般労働組

合(建交労)
中央執行委員長 角田



「令和6年能登半島地震」被災者支援カンパのよびかけ

全国で奮闘されている建交労のみなさんに呼びかけます。

本年1月1日の夕方4時過ぎに発生した令和6年能登半島地震（能登半島地震）は、M7.6・最大震度7を記録しました。地震発生直後には能登方面の日本海沿岸部で津波が襲いかかり、家屋などが水没し、人的被害を与えました。

石川県では死者202人、安否不明者323人、県内避難所約400ヶ所には約26,000人が身を寄せています。（1月9日現在）その内、珠洲市内、能登町、七尾市に居住する建交労石川県本部に結集する北陸ダンプ支部（1名）、北信越労職支部石川分会（41人）が家屋の全壊、半壊、一部損壊などの被害を受けています。石川分会の組合員1人が亡くなっています。石川県本部の石田直道委員長は分会員たちの状況把握の為に5日から現地入りをしています。

建交労は、被災された仲間と住民の皆さんに心からお見舞い申し上げるとともに今後できる限りの支援をしていくことにします。

1月5日石川県労連内に「支援対策本部」を設置し、全労連は1月10日に“「令和6年能登半島地震・対策支援募金」のとりくみを開始しました。今後現地の状況を掌握したうえで、支援物資の搬入やボランティア派遣など具体的な支援活動を全国的にすすめる方針を確認しました。

建交労は、全労連の確認・提起を受けて「能登半島地震」被災者支援カンパのとりくみを10日に開催した常任執行委員会で確認し、全国の仲間にも協力を呼びかけます。各組織の積極的な対応をお願いします。

集約した救援カンパは、以下の金融機関の口座に振り込んでください。

お手数ですが、振り込みした組織は必ず、メールかFAXで別紙用紙にて随時お知らせ下さい。

以上

【振り込み先】

中央労働金庫新宿支店（普通）3731711

（名義）建交労中央本部

* 【郵便振替】

（口座番号）00180-3-25195

（名義）建交労

振込用紙に「震災カンパ」と記入してください